

おいしい「！」がある
pokka Sapporo

会 社 案 内



理念体系

私たちの使命

「人と社会と向き合い、
未来の食のあたりまえを創造する」

私たちのありたい姿

レモンをはじめ植物性素材を中心に
「おいしい以上の価値」を届け、
『あなたの毎日に寄り添えるパートナー』になる。

素材まるごとの魅力やくみあわせの驚き
食を通じた地域とのつながり
いきいきと食を楽しむ幸せな時間

こうした食の体験を通じて、
毎日の笑顔と元気を
支えられる存在でありたいと思っています。

私たちの約束

お客様と徹底的に向き合おう！
先を読み、スピードを持って挑戦し続けよう！
仲間と「ヒラメキ!」を実現しよう！



MESSAGE FROM THE PRESIDENT

ごあいさつ

ポッカサッポロフード&ビバレッジは、ポッカコーポレーションとサッポロ飲料が統合し、2013年からともに歩み始めました。両社の生い立ちと強みから、斬新なアイデアやひらめきでお客様に新しい「おいしい」をお届けし続ける企業でありたいと考え、事業を推進してきました。

この間、社会やお客様の暮らしが大きく様変わりし、サステナビリティ意識の高まりや、コロナの影響で価値観が大きく変化する中、これからも社会から必要とされ、お客様に価値をお届けし続ける企業であるために、2022年に理念体系の見直しを行いました。

『人と社会と向き合い、未来の食のあたりまえを創造する』

私たちがこれまで生み出してきた、今ではあたりまえとなっている商品やサービスも、当時は世の中に無い、新しい価値を提供できるものばかりでした。

これからも人と社会と向き合い、新しい価値をいち早く捉えて形にし、お届けし続けることで、未来の食のあたりまえを創造していくことが「私たちの使命」です。

「お客様と徹底的に向き合おう！」

「先を読み、スピードを持って挑戦し続けよう！」

「仲間とヒラメキ!を実現しよう！」

この3つを日々の活動の約束として、社員一人ひとりが確実に実行するとともに、それぞれの力を磨きながら、商品やコトによって人と人をつなぐこと。

これをお客様との約束として心に刻み、ポッカサッポログループ社員一丸となって取り組んでいきます。

今後ともご支援賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
代表取締役社長

時松 浩



レモンまるごとの価値を極め、 お客様の Well-being に貢献していきます

1957年より「ポッカレモン」の発売を開始し、レモンの用途訴求や容器・容量のバリエーションを増やすなど、時代の変化に合わせた商品展開を行い、長年にわたり多くのお客様にご支持いただいています。2001年からは、レモン1個分の果汁*が含まれ、レモンが持つ価値を体感できる飲料として「キレートレモン」を発売し、新たなお客様や需要を創出してきました。当社は、これらの商品をはじめ、レモンが持つ健康機能の発信や用途・シーンの提案などを通じて、レモンの総需要を拡大することでお客様の Well-being に貢献していきます。

*レモン1個分=レモン果汁約30mlとして1本当たり1個分以上の果汁が含まれています

徹底的にレモンに向き合う

当社では、健康機能や調理機能など、レモンが持つ価値について長年研究を重ねてきました。

2024年には、「ポッカレモン100」について臨床試験研究を行った結果に基づき「高めの血圧(収縮期血圧)を下げる」と表示した機能性表示食品へと進化しました。

これからも、レモンが持つ価値をより多くのお客様にお届けするために、レモンに徹底的に向き合っていきます。



サステナビリティ活動

日本のレモンを 未来に受け継ぐ



産地形成

国産レモンの活性化に向け、生産現場で農家の現状を知るべく、2019年より広島県大崎上島町でレモン栽培を開始しました。第一次産業が抱える課題に向き合い、自社農園で自らレモン栽培に取り組んでいます。

素材のチカラで、 地域の健康に貢献



レモン食育

レモンの根幹となる「おいしさと健康」をより多くの方に体感いただくために、小学校でレモンに関する出前授業やイベントを実施し、レモンを通じた啓発活動に取り組んでいます。

飲料事業 / BEVERAGE

感動と驚き、
ポッカサッポロならではの商品を展開します



当社では、アイデアや素材を活かした、従来にないユニークな商品を開発し、飲料市場における新たな需要の創出に挑戦しています。国産素材を使用した「加賀棒ほうじ茶」をはじめ、ロングセラーブランド「ポッカコーヒー」など、ポッカサッポロらしさを大切にしながら、お客様に「おいしい」感動をお届けしていきます。

スープ事業 / SOUP

多様化する食生活のニーズに対応します



1980年に缶入りスープを発売し、翌年1981年に粉末インスタントスープでスープ市場に本格的に参入しました。以来、洋風スープのバリエーションを広げ、さらには他社に先駆けて粉末インスタントスープにコーンの粒を加えるなど、ユニークなアイデアと独自の味作り、そして造粒技術*や独自具材の研究を重ねながら、さまざまなスープ商品を発売してきました。素材本来の風味を活かした味わいと濃厚で食べ応えのある「じゅくりコトコト」をメインブランドとし、多様化する食生活やお客様のニーズにあわせた商品を提供していきます。

*「ダマ」にならないよう粉末と粉末の間に空気の間隙を作り、結着させ顆粒にすることで、お湯を注いだ時になめらかに溶けるスープになるようにします。

サステナビリティ ～持続可能な社会に向けて～

私たちポッカサッポロは、「ヒトと植物のおいしい関係」という方針を掲げ、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)を意味する「ESG」に健康のHealthを加えた「H+ESG」経営を通じて、「持続可能な社会の実現」と「企業の持続可能な成長」の両立を目指します。

H+ESG

Health

健康

毎日の食生活で、笑顔と元気に貢献



お客様の元気で健やかな毎日に貢献すべく、事業を通じた食育活動などを展開しています。また、社員の健康づくりに向けた健康経営にも取り組み、健康経営優良法人のホワイト500への継続認定を目指していきます。

Environment

環境

環境保全に配慮した取り組み



脱炭素社会の実現に向け、CO₂排出量削減の取り組みに注力しながら、循環型社会に対応した容器包装の実行や資源保全、廃棄物・食品ロスの削減など多岐に渡る活動を展開しています。

Social

社会

地域社会の課題に貢献



地域が抱える課題に向き合い、事業を活かした地域振興活動(レモンの生産振興等)や社会貢献活動(自治体への寄付活動等)といった様々な活動を通じて、地域社会との絆づくりに取り組んでいます。

Governance

ガバナンス

確かな信頼を得る企業体制

品質への取り組み

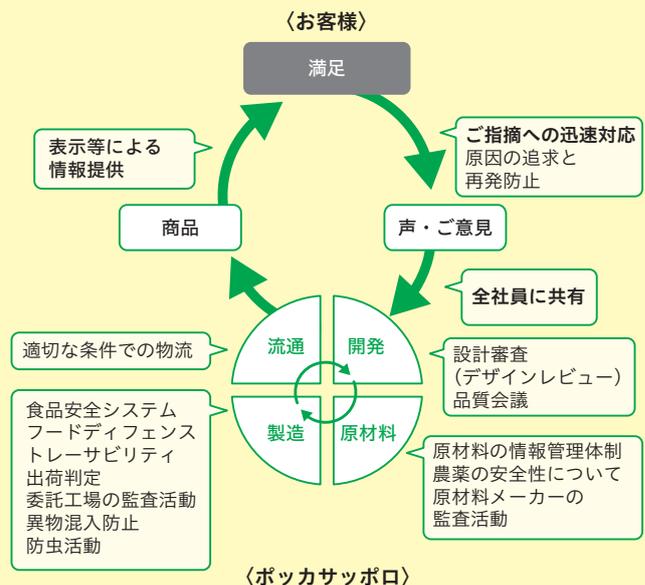
お客様に信頼され、満足いただける商品・サービスをご提供するため、原材料、商品開発、生産、流通、それぞれのプロセスにおけるリスクを評価し、排除するシステムを構築しています。また基本姿勢としてお客様の声・ご意見を真摯に受け止め、社内で共有し品質改善につなげます。

品質方針

私たちは、お客様に信頼され、満足いただける商品・サービスを提供することをお約束します。

お客様との対話を大切にします
知恵と技術で安心をお届けします
明日の品質を創り続けます

お客様満足のためのPDCAサイクル



ポッカサッポロでは品質を維持向上し、よりお客様に満足いただける商品をお届けできるよう取り組んでいます。

沿革

1909年	「大日本麦酒株式会社*」から清涼飲料水「シトロン」(後の「リボン シトロン」)発売	
1957年	「旧サッポロ飲料の創業」 「日本麦酒株式会社*」が「国際飲料株式会社」を設立	
1957年	「旧ポッカコーポレーションの創業」 「ニッカレモン株式会社」を設立	
1957年	瓶入りレモン(後の「ポッカレモン」)発売	
1963年	「名古屋工場」竣工・稼働開始	
1972年	100%レモン果汁「ポッカ100レモン」発売	
1972年	「ポッカコーヒー」発売	
1973年	「ホット or コールド自動販売機」による販売開始	
1977年	「ポッカコーポレーションシンガポール」設立	
1980年	缶スープ発売、スープ事業に参入	
1982年	果実飲料ではペットボトル入り清涼飲料の第一号「リボンサマーオレンジつぶつぶ」発売	
1991年	「群馬工場」竣工・稼働開始	
1995年	「がぶ飲みミルクコーヒー」発売	
1996年	「じっくりコトコト煮込んだスープ」発売	
2001年	「キレートレモン」発売	
2002年	「じっくりコトコト」ブランドから「こんがりパン」が入ったカップ入りスープ発売	
2012年	愛知県北名古屋市と「連携に関する包括協定」を締結	
2012年	静岡県磐田市と「連携と協力に関する包括協定」を締結	
2013年	「ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社」として事業開始	
2013年	広島県と「パートナーシップ協定」を締結	
2013年	愛知県豊田市と「共働によるまちづくりパートナーシップ協定」を締結	
2014年	レモン新工場「名古屋工場 第三工場」稼働開始	
2015年	「加賀棒ほうじ茶」発売	
2015年	トーラク株式会社から豆乳飲料・豆乳ヨーグルトの営業権を譲受し、豆乳事業に参入	
2016年	広島ゆたか農業協同組合と業務提携、大崎上島町と「包括協定」を締結	
2017年	広島県呉市と「連携協力に関する協定」を締結	
2019年	「仙台工場」竣工・稼働開始	
2019年	国産レモンの生産振興を目的に大崎上島町でレモン栽培開始	
2021年	株式会社ヤクルト本社と国内事業に関する業務提携を開始	
2024年	静岡県磐田市と遠州中央農業協同組合と「連携協力に関する協定」を締結	
2024年	株式会社ヤクルト本社に植物性ヨーグルト事業を譲渡	

*当時の社名/後の「サッポロホールディングス株式会社、サッポロビール株式会社」

【補足】

上記にある発売情報については、現在の主要商品ブランド発売年と、初期の商品パッケージを掲載しています

会社概要

商号	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
設立	2012年3月30日
本店所在地	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-27-1 (東京本社) 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-1
資本金	5,431百万円
事業内容	飲料水及び食品の製造、販売
株主構成	サッポロホールディングス株式会社 100%

主な 関係会社

社名	事業内容
株式会社沖縄ポッカコーポレーション	飲料水及び食品の販売
ポッカサッポロ北海道株式会社	飲料水及び食品の販売
磐田ポッカ食品株式会社	食品の製造
株式会社PSビバレッジ	自動販売機の運営、管理
沖縄サンポッカ株式会社	自動販売機の運営、管理
スタービバレッジサービス株式会社	自動販売機の運営、管理
ヤスマ株式会社	スパイス・ハーブ・乾燥野菜の輸入、加工、製造、販売
POKKA PTE. LTD.	(シンガポール)飲料水の製造、販売
POKKA (MALAYSIA) SDN.BHD.	(マレーシア)飲料水の受託生産
POKKA ACE (M) SDN.BHD.	(マレーシア)飲料水の受託生産

